

上腕筋周囲長および下腿周径を用いた日常生活活動に関する 予後予測因子の検討に関する研究

1. 研究の対象

2016年10月～2020年3月31日まで当院でリハビリテーションを受けられた方

2. 研究目的・方法

目的：

リハビリテーション介入時に筋周囲長から日常生活活動の自立度の予測が可能となれば、侵襲がなく簡便な方法でリハビリテーション介入早期に急性期治療後の転帰先を決定する際に有用な指標となるか明らかにする。

試験の種類：

観察研究

試験の対象となる方：

防衛医科大学校病院入院中にリハビリテーション依頼があった方

方法：

カルテ記録からリハビリテーション初回時と終了時に上腕周囲長と上腕三頭筋部皮下脂肪厚、下腿周径および日常生活活動の自立度を調査します。治療に関する介入なく、人体試料は採取しません。個人が同定されうる情報は収集いたしません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテの記録から前記、「方法」で示したデータを使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所 埼玉県所沢市並木3-2

TEL 04-2995-1511 (代表)

研究責任者 リハビリテーション部 小林龍生